

平成30年度後半

1 平成30年度鹿児島地区子ども会大会、指導者・育成者研修会

- (1) 期日 平成30年12月15日(土)
- (2) 場所 日置市伊集院文化会館
- (3) 実際

地区内の子ども会員、指導者・育成者ら387人が参加の中、下神殿棒踊り保存会による元気のある棒踊りでオープニングしました。体験発表では、各市のリーダー研修事業の発表や子ども会育成会や子ども会の活動発表があり、子供が主体的に取り組んでいる様子が伝わる発表でした。育成会の発表では、少子化への対策として、近隣子ども会が合併して活動を継続する取組が紹介されました。

講演では、前鹿児島市中央公民館長の中馬道則氏がギター伴奏に歌を交えながら、「子供の良さを見つけ、子供に何のため
にどんな活動をしたら良いか考えさせることが大切である」と結ばれました。また、別会場では、子供たちが県青少年研修センターの指導で創作活動を行いました。参加者は木片を磨いて、自分だけのオリジナルのネックレス作りに挑戦しました。大人も子供も充実した大会となりました。



▲ 下神殿棒踊り保存会によるオープニング

2 平成30年度鹿児島地区文化財担当者等研修会

- (1) 期日 平成30年12月21日(金)
- (2) 場所 仙巖園、尚古集成館、異人館、黎明館、西郷南州顕彰館等
- (3) 実際

地区内市村教育委員会の文化財担当者等による研修会を開催しました。今年度が明治維新150年に当たることから、明治維新の足跡をたどりました。仙巖園では、世界文化遺産の反射炉跡や御殿の中を見学し、当時の生活の様子に思いを馳せました。黎明館では、御楼門の復元作業場で、建立当時の敷石を元の場所に収める作業を見ることができました。西郷南州顕彰館では、西郷隆盛や西南戦争について学び、最後に南州墓地で研修を終えました。明治維新の文化財や先人の偉業に触れ、改めて鹿児島の歴史を再認識した一日となりました。



▲ 示現流体験